

(様式2)

平成 30 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591200173		
法人名	株式会社 加治川の里		
事業所名	グループホームあらかわ		
所在地	新潟県村上市大津3689-1		
自己評価作成日	平成30年4月25日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.wam.go.jp/warrapl/hyoka/003hyoka/hyokekka.nsf/aOpen?OpenAgent&JNO=1591200173&SVC=0001096&BJN=00&OC=01
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成30年5月23日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

村上市荒川地区の荒川にほど近く、広々とした土地に平成26年4月に開設した開放感のあるグループホームは、平成29年3月25日より2ユニットとなりました。当社は新発田市を中心に施設サービスを行っており、当ホームは4つ目のグループホームになります。
隣接の特養とは、行事や災害時等協力できるような体制になっています。
「安・楽・感・輪」あ・ら・か・わ に新しい気持ちを込め、職員一同力を合わせて取り組んでいます。
また、ボランティアを招いて、笹団子作り、おはぎ作りなど、季節に合わせた行事や、近隣の小中学校の行事・地域の行事など、交流も図っています。
利用者様の誕生日には誕生会を行い、職員の手作りケーキを用意して、家族様にも声掛けし一緒にお祝いをしています。時には涙を流し喜んでくださる利用者様に今後も心を込めて支援させていただきたいと思っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○事業所の取り組みと連携体制
事業所は平成26年4月に1ユニットで開設、昨年2ユニットで再スタートした。管理者はじめ職員一丸となり、地域密着型グループホームの意義を踏まえた理念を基に一層のサービスの向上を目指し努力している。また、法人本部、本社グループ内での連携体制が強く、全職員に法人独自のハウスルール研修と手引書の配布や、年間を通じて内外の研修等で職員の育成に特に力を入れている。同敷地内には、特別養護老人ホームと今春オープンした小規模多機能施設があり、緊急時の対応、防災訓練、合同の夏祭り等で密接な協力体制が築かれている。

○豊かな自然環境と地域交流

自然豊かな環境の中で山と海の幸にも恵まれ、季節の食材を日々の食事に取り入れたり、郷土料理を利用者と共に楽しんでいる。集落とは少し離れているが年間を通して地域の行事、小中学校の行事、地域の防災訓練等に利用者と共に参加する等、地域との交流の場も徐々に多くなってきている。

○利用者一人ひとりを大切に支える支援体制

利用者家族に行事への参加呼びかけや、毎月利用者の日常生活の写真を添えた「便り」を発信し、本人の様子や思いが伝えられるよう努めている。また、本人の誕生日を大切にし、本人の要望を取り入れた職員手作りケーキで家族からも参加してもらい楽しい祝いの集いになるよう取り組んでいる。入浴については、週3回を基本とし、一人ひとりの希望やタイミングに合わせた入浴になるよう、足湯や変わり湯等も取り入れて楽しめるよう工夫すると共に、重度化対応に備えた特浴設備もあり、利用者、家族の安心となっている。